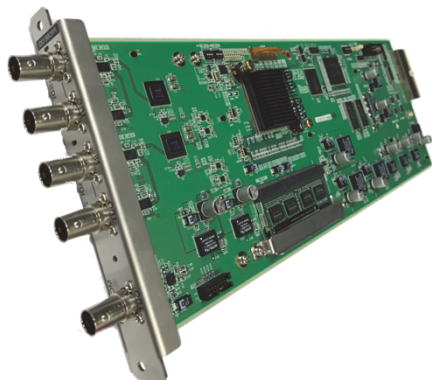


12G-SDI 映像・音声品質監視ボード

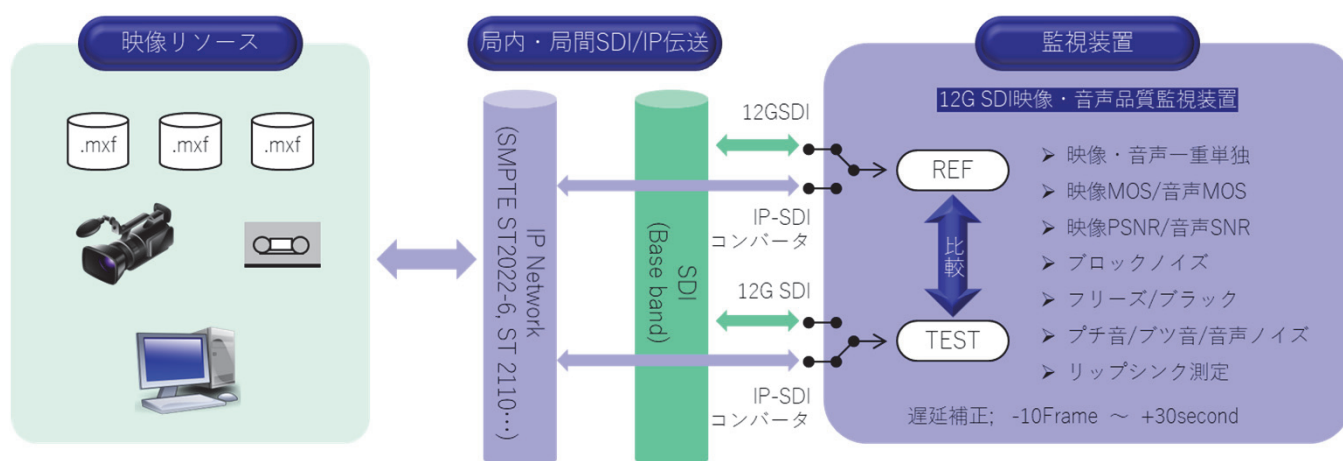


PROBE12Gボード [QuMaxシリーズ]

K-WILL Corporation



12G-SDIの映像・音声を比較し、ITU-T J.144国際標準方式をベースに、高信頼性の品質監視を行います。

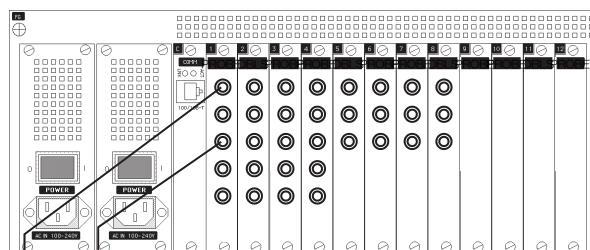


Video over IPと比較する場合は、別途 IP-SDIコンバータを使用します

特 長

- ・ ITU J.144に独自方式を組み合わせ、ノイズをMOS評価
- ・ 国内1,400ポイント、海外600ポイントの使用実績
- ・ 4Uシャシの12スロットに、任意のユニットを実装可能 (PROBE300D、PROBE300Sとの混在も可能)
- ・ 従来のQuMaxシリーズのシャシにも実装可能
- ・ SNMP制御に対応し、Trapによりアラームを通知

接続イメージ



評価信号の入力
(12G-SDI)
基準信号の入力
(12G-SDI)

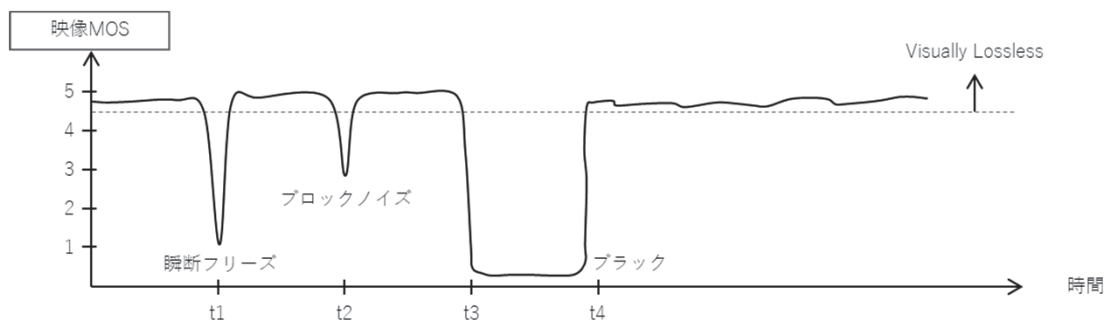
株式会社K-WILL

〒194-0001 東京都町田市つくし野3-23-41 マルビシビル2階
TEL: 042-788-3834 (営業部) FAX: 042-788-3835

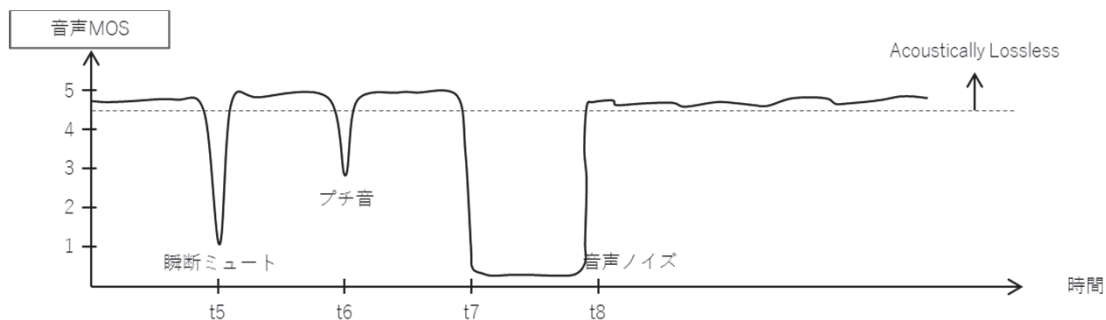
www.kmw.co.jp/

品質異常の検出

ITU-T J.144に、独自アルゴリズムを組み合わせ、各種ノイズを正確に5段階品質劣化尺度MOSに反映させます。
映像・音声MOS低下やリップシンクずれを検出し、アラーム及びログを記録します。

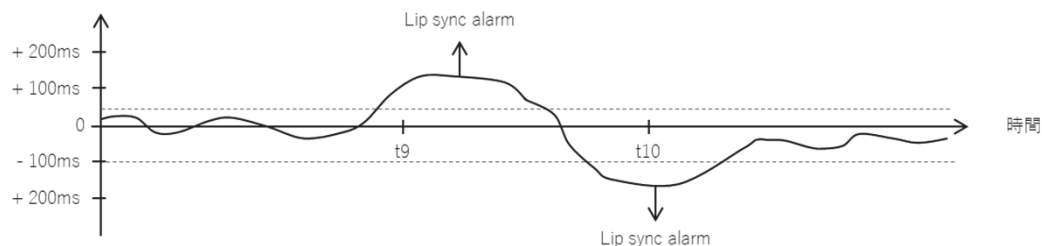


t1, t2, t3~t4の品質異常をアラーム発報とデータ記録



t5, t6, t7~t8の品質異常をアラーム発報とデータ記録

リップシンク測定（+：音声が、映像に対して早い）も可能です。



PROBE 12G 製品仕様

項目	仕様
入力信号	2系統（スルーアウト付き） 基準画像入力（SDI1-IN） 評価画像入力（SDI2-IN） 12G-SDI（SD-SDIは非対応） SMPTE ST2082-1準拠 SMPTE ST2082-10準拠（データ配列） ・ANC：sub image1 に相当するデータのみ処理 対応フォーマット 3840×2160P Y/Pb/Pr 4:2:2 10bit 59.94Hz/50Hz
出力信号	1系統 モニター出力（SDI-OUT） 1.5G-SDI（SMPTE292M） （基準画像・評価画像・差分画像の切替可能） 対応フォーマット 1920×1080i Y/Pb/Pr 4:2:2 10bit 59.94Hz/50Hz
機能	測定機能 ・PSNR（Y/Pb/Pr） ・ITU-T J.144をベースに5段階品質劣化尺度MOS ・ブロックエラー ・アクティビティ
	監視機能 ・入力フォーマット、無入力 ・映像ミスマッチ、映像圧縮歪 ・音声ミスマッチ、リップシンク ・異常音 ・フリーズ、ブラックアウト ・ストライプエラー ・Ch別ミュート
	同期機能 遅延補償時間 ・-10フレーム～1800フレーム（30秒遅延） 同期方式 ・自動同期 ・準自動同期 ・固定同期 ・タイムコード同期